

リベラルアーツ教育 の展開

リベラルアーツ教育や教養課程は、専門課程への前段階であるという考え方、何か次の高度なステップへ至るための準備であるという見方がありますが、今日ではリベラルアーツ教育に関する新たな考え方として「後期教養教育」が提唱され始めています。すなわち、教養教育は学部での1、2年次のみならず、3、4年次でも、そして大学院でも行われるべきであるという考え方です。今回のFD研究会では、この方面での教育実践を先進的に推進されている講師の先生をお招きして、「リベラルアーツ教育の展開」の最新の動向を学ぶことを意図しています。

2021年

12月6日(月) ▶ 12月17日(金)

オンデマンドによる講演

接続先

Moodleコース
「ファカルティ・ディベロップメント(FD)」

講演 「専門家のためのリベラルアーツ～科学技術者の社会的責任との接点～」

講師 藤垣 裕子(東京大学総合文化研究科教授)

専門分野:科学技術社会論、科学計量学

書籍:『大人になるためのリベラルアーツ:思考演習12題』(2016共著)、『科学者の社会的責任』(2018)、『東大教授が考えるあたらしい教養』(2019共著)、『続・大人になるためのリベラルアーツ:思考演習12題』(2019共著) ほか多数